

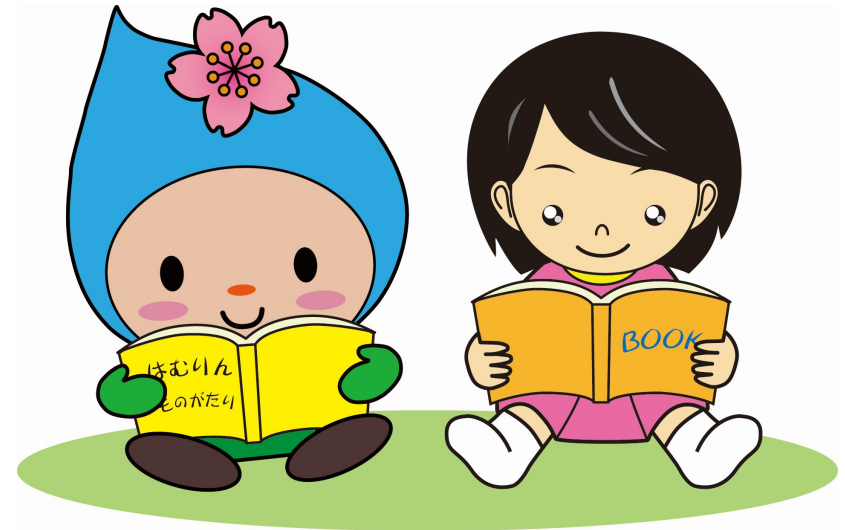
【はむらしとしょかんのうちどくセット】

セット番号 (年齢層)	本の名前	借りた・ 面白かった <input checked="" type="checkbox"/>
セット① (0~2歳)	『くっついた』 『じゃあじゃあびりびり』 『のーびたのびた』(紙芝居)	☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆
セット② (0~2歳)	『びよーん』 『もこもこもこ』 『はい!』(紙芝居)	☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆
セット③ (0~2歳)	『もうねんね』 『ひよこさん』 『じょうずじょうず』(紙芝居)	☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆
セット④ (3~6歳)	『ぐりとぐら』 『しりとりのだいすきなおうさま』 『三びきのこぶた』(紙芝居)	☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆
セット⑤ (3~6歳)	『ぐるんぼんのようちえん』 『はらぺこあおむし』 『こさげんのわるいコックさん』(紙芝居)	☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆
セット⑥ (3~6歳)	『どうぞのいす』 『おおきなかぶ』 『みんなでぼん!』(紙芝居)	☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆
セット⑦ (7~9歳)	『かいじゅうたちのいるところ』 『みどりいろのたね』 『くまの子ウーフ』	☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆
セット⑧ (7~9歳)	『さんびきのやぎのがらがらどん』 『ともだちや』 『エルマーのぼうけん』	☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆
セット⑨ (7~9歳)	『ひゃくまんかいぎたねこ』 『おさるのジョージとしょかんへいく』 『みしのたくかにと』	☆☆☆ ☆☆☆ ☆☆☆

※ 紙芝居枠の貸出もできます。
おうちでおはなし会をしてみませんか!

うちどく はじめてみませんか!?

- ◆ 「家読」とは、「家族ふれあい読書」の略語で「うちどく」と読みます。
家族で、読書の時間を楽しんでみませんか。



プリモライブラリーはむら
羽村市図書館 ☎042-554-2280

●「家読（うちどく）」とは…

家庭において子どもを中心に家族で同じ本を読んだり、同じ時に読書を楽しむことで、本を媒介として相互理解を深め、家族の絆（きずな）が一層深まることを目指す活動です。

●「家読（うちどく）」の効果

- ・本を読むきっかけづくりになります。
- ・家族で同じ時間を共有できます。
- ・家庭内でのコミュニケーションが増え、家族の絆を深めることができます。

●「家読（うちどく）」って、どんなことをすればいいの？

◆ 同じ本を家族で読む時間を楽しむ。

- ⇒ ①読み聞かせ
②家族でおはなし会ごっこ

◆ 家族で読書の時間を決め、同じ時間にそれぞれ読みたい本を読み、感想を言い合う。

- ⇒ ③子どもが選んだ本を大人も読んでみる。
④子どもが選んだ本と同じ分野の本を読んでみる。
⑤ 読書手帳を活用しましょう。

※「よむちょ」や、「読書手帳」に読んだ本の記録をつけて、時々ふりかえってみませんか。

※「家読（うちどく）」のやり方に決まりはありません。子どもが読書習慣を身につけるには、本を読むのが楽しいと感じることが大切です。

※毎晩ではなくても、1週間に1回でもよいので、子どもと本を楽しむ時間をもってみませんか？
少し大きくなって一人で読めるようになったら、お互い読みたい本を読み、本の感想を述べあうなど、読書で同じ時間を共有できるって素敵なことですよね。

● どんな本を選べばいいの？

◆うちどくセットをご活用ください。

図書館でおすすめの本を3冊セットにしてみました。ぜひ、ご利用ください。（裏面参照）

◆図書館で作成した「おすすめの本のリスト」をご利用ください。

- ・赤ちゃん～幼児 「よんでよんで」
- ・小学生「ほんとおそぼう」「みどりのまど」
- ・中学生・高校生「ヤングスクラッチ」

◆本のコンシェルジュにご相談ください。

本のリストを見てもピンとこない、どんな本を選べばよいかわからない時は、本のコンシェルジュにご相談ください。コンシェルジュコーナーにいない時は、カウンターの職員におたずねください。